

ネットワーク情報学部

【趣旨】

ネットワーク情報学部は、情報通信技術を活用し、社会やビジネスで有益とされる価値の創造ができる人材を育成します。社会で活躍するために最も重要な要素は、生涯成長し続けるための学びに不可欠な積極性や志の高さです。一時の成功に奢らず、失敗に挫けず学びの機会とし、前進し続けることが求められます。本入学試験では、皆さんが、本学部で提供される4年間の学びの機会を活かし、その結果として社会で活躍する人材となるための素地を備えているかどうかを総合的に判断します。

■実施学部・学科 ネットワーク情報学部・ネットワーク情報学科

■募集人員 15名

■出願資格 大学入学資格を有する者

◎ネットワーク情報学部は、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ姿勢を持つ方々に本入学試験を受験して頂きたいと考えています。現在高等学校に在学中の方のみならず、既に高等学校を卒業された方、高等学校卒業程度認定試験に合格された方、海外に留学中または留学経験のある方、海外からの留学生の方、社会人の方などにも広く門戸を開いています。

■出願条件

(1) 専修大学ネットワーク情報学部での勉学を強く希望し入学を志す者

(2) 以下の少なくともいずれか1つに該当する者

①探究学習アピール型：高等学校の学びにおける一定程度の成果*とともに、「総合的な探究の時間」などにおける探究学習や「情報Ⅱ」などの情報に関する発展的な科目における学習から、本学部での学びにつながる能力や資質を示すことができる者

*調査書に記載された全体の学習成績の状況により評価します。

②自己アピール型：ネットワーク情報学部での学びにつながる能力や経験（様々な課外活動やネットワーク情報学部主催のワークショップ参加も含む）、または情報技術に関する知識や技能を示すことができる者

■選考方法 第1次選考（書類審査）

第2次選考（面接・記述式総合問題）

【選考におけるポイント】

第1次選考は、書類審査です。出願条件を確認し、必要な提出動画と書類を作成してください。「限られた時間内に、メディアを活用して自分が本学部に入學するにふさわしい人物であることを的確に伝えられているか」が第1次選考における評価のポイントです。第1次選考の合格者のみが第2次選考に進むことができます。動画の編集技術の質を問うものではないことに注意してください。また、自分の可能性を示すために利用できる情報は全て示すことも大切です。動画内で十分に説明できない情報については、自己推薦内容説明書類に記載することで内容を補完してください。自分の良さが十分に伝えられないということでは、社会で自分の味方となってくれる人を惹き付けることは難しく、未来を切り拓くことは困難になると判断されます。一人でできることには限界があり、周囲と協力することが社会での活躍には不可欠だからです。説明力を持たない人間は、協働して何らかの目的を達成することができません。さらに、自分なりの創意工夫をすることで、自分が単なるマニュアル人間ではないことを示すことも重要です。

第2次選考では、20～30分程度の面接を行い、皆さんの持つ積極性や志、あるいは多様な経験や知識によって、あなた自身が学部での学びを最大限に活かすことができると評価されるか、書類審査とあわせて総合的に判断します。重要なのは、自分は他の大勢に埋もれて消えてしまうことはないと言葉によって示すことです。また、自分の考えを人に分かりやすく伝える力や本学部で学ぶ意欲を確認するために、記述式総合問題に取り組んでもらいます。以上のことを総合的に評価し、本学部に入學するにふさわしいかを判断します。

■出願期間 【WEB出願登録期間】
令和6年9月10日（火）～9月24日（火）

【出願書類提出期間（郵送）】
令和6年9月17日（火）～9月24日（火）消印有効

■試験日 第2次選考 令和6年11月9日（土）

■合格発表日 第1次 令和6年10月24日（木）
第2次 令和6年11月15日（金）

■備考

令和6年6月16日（日）、7月13日（土）、8月3日（土）、4日（日）には、ネットワーク情報学部のワークショップを開催予定です。また、7月13日（土）には、本入学試験や本学部の学びに関する個別相談も開催予定です。詳細は本学「ネットワーク情報学部」のホームページで確認してください。

第2次選考は、第1次選考合格者に対してのみ行います。

令和6年度結果

学部	学科	志願者数	第1次選考（書類審査）		第2次選考（面接・記述式総合問題）		倍率
			受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	
ネットワーク情報学部	ネットワーク情報学科	38	38	16	13	9	4.2

ネットワーク情報学部
総合型選抜
に関する詳細は
本学「ネットワーク情報学部」
のホームページを
ご参照ください。

